

# 麦の穂

88  
令和3年  
7月10日発行

発行責任者 医療法人光臨会 理事長 荒木 攻

医療法人 光臨会  
荒木脳神経外科病院  
Araki Neurosurgical Hospital

## 開院35周年によせて

光臨会は令和3年7月1日で開院35周年を迎えました。

「光陰矢の如し」とか「少年老い易く学成り難し」という言葉は子供の頃、よく聞かされてきたものですが、開院時に理想を掲げて出発したものの、遅々として進まない理想の具現化を思えば、私はこの歳になってこの言葉をつくづく実感として受止めています。

光臨会は過去35年間は、「私達のところは脳神経外科の専門病院です、そして救急も脳神経疾患を主として受入れます」という、言ってみれば大変スマートで分かり易い方向性を掲げて歩いてきて、大きな災害に遭遇することもなく平穏無事に過ぎて、又かつ組織としての成長も遂げてきました。しかし、この度、私達は5月にCOVID-19の院内クラスター発生という形で光臨会歴史始まって以来の最も大きな試練を受けました。約一ヶ月間入院受入れストップ、救急受入れストップにより医業収益の激減、通常業績回復への困難さを考えると、組織は大きなダメージを受けました。しかし、見方を変えると、それまでCOVID-19を見たくないものの様に避けてきたものが、クラスター発生によりCOVID-19を直視できるようになったことは、今後に繋がる良い経験であったと思います。人類は過去に何度も微生物との戦いを繰り返して、これを乗り越えてきました。COVID-19との戦いもいずれ近いうちに人類の勝利する時が来ることを確信しています。

今回の院内クラスターの発生は、図らずも病院組織の脆弱性を露見することとなりました。これをピンチと捉えるのか、チャンスと捉えるのか、その違いは非常に大きいものがあります。私はこれをチャンスだと捉えたいと思っています。昨今、地震や豪雨災害などの大規模災害が頻発しています。



開院時の病院 病院らしくない病院づくり

これからも、脳神経外科の専門性の追求は続きますが、一方で、災害に強い病院づくりを推し進める必要性を痛感しております。国に貢献でき、地域に安心安全を提供し、そして環境の変化に迅速に適応してゆける強靱な病院組織を作り上げなければなりません。そのためにはあるべき未来を考え、バックキャストイングをしてゆかなければなりません。

令和3年7月1日

医療法人光臨会 理事長 荒木 攻

### もくじ

- 1 開院35周年によせて
- 2 治療と仕事の両立支援について
- 3 辞令交付式、オリエンテーションを行いました／令和3年度採用新入職員のご紹介
- 4 ストレスマネジメント研修  
熱中症を予防しましょう
- 5 連携医療機関のご紹介 — (医療法人 川口クリニック) —

# 治療と仕事の両立支援について

当院では、治療と仕事の両立支援の県内出張相談窓口を設置し、どうすれば必要な「治療」を受けながら「仕事」を継続できるのか、広島産業保健総合支援センターと連携し取り組んでいます。ご相談・支援はすべて無料です。退職を考える前に、お気軽にお問い合わせください。



**病気と仕事のことで、一人で悩みを抱えていませんか？**

- がんと診断されたけど、仕事を続けたい。
- 病気のことを会社にうまく伝えられない。
- 治療と仕事を両立できるか不安。
- 治療に合わせた短時間勤務や、休暇の取得が難しい。
- 職場の理解・協力が得られない。



治療と仕事の両立支援ナビ 厚労省 検索



ご相談・お問合せ先

医療法人 光臨会



**荒木脳神経外科病院 地域連携室**

独立行政法人 労働者健康安全機構

**広島産業保健総合支援センター**

☎ 082-272-1114

☎ 082-224-1361

# 辞令交付式、オリエンテーションを行いました

令和3年度は、新入職員23名を迎えて、4月1日(木)午前10時00分より広島ダイヤモンドホテルで入職式及び辞令交付式を開催しました。部署別採用人数は、看護部9名(看護師6名、准看護師3名)、リハビリテーション部12名(理学療法士3名、作業療法士5名、言語聴覚士4名)、診療放射線技師2名の計23名。入職式が終了後、同日付け採用致しました医師2名、看護師長1名、令和2年12月以降採用した職員5名を加えた計31名で、入職式会場である広島ダイヤモンドホテル「バラの間」にて、2日間の日程で研修会を開催いたしました。

初日は、午前中に荒木攻理事長より、「患者中心の医療という理想を求めて」というタイトルで講和をいただいた後、午後から荒木勇人院長の講義を皮切りにし、1日目は7名の講師による部署紹介、講義が行なわれました。

研修2日目、4月2日(金)は、午前9時15分より松下薬剤部長の講義からはじまり、午後3時00分、今田関連事業部長まで計6名の講師による講義が行われました。医師、部署長による講義終了後は、事務・総務部長より事務部の紹介と就業規則の説明や入職に係る手続き等が行われ、2日間にわたる新入職員を対象としたオリエンテーション、研修会は無事終了いたしました。コロナ禍の前年まで開催していました、新入職員歓迎会は残念ながら今年度も開催を中止することと致しました。

新入職員一同、質の高いチーム医療を実践する為に必要な知識と経験を積み、地域に貢献できる医療人を目指してまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。  
事務・総務部長 山根 圭太郎



## 令和3年度採用 新入職員のご紹介

### 看護部門 4階病棟 看護師 石野 由佳

私は「先を見据えた看護を实践したい」という思いを胸に入職しました。常に看護師としてできることを考え、患者様が社会復帰または住み慣れた地域へ安心して帰ることができるようサポートしていきたいです。初心を忘れず一歩ずつ、着実に成長できるよう努めて参りたいと思います。



### リハビリテーション部門 作業療法士 畝 優佳

入職してから3ヶ月が経ち、先輩方から指導を頂く中で、患者様が退院後に少しでも病前のように生活ができるようになるために何が必要なのか、そのために私たちが何をすべきかを考えることが大切であるということ学びました。まだまだ知識も技術も未熟ですが、そのような姿勢をもつことを心掛けて日々勉強し、一人前の療法士になれるよう頑張りたいと思います。



### 診療放射線部門 診療放射線技師 埜 洋一朗

4月より診療放射線技師として働いております、埜と申します。私は、迅速で正確な検査を行いつつ、患者様の目線に立って気持ちに寄り添えるような技師になりたいと思っております。まだまだ未熟な部分はございますが、患者様や職員の皆様に信頼していただける技師になれるよう努力して参ります。よろしくお願い致します。



## ストレスマネジメント研修

令和3年度新入職員を対象に、ストレスマネジメント研修を行いました。研修の内容は「職場におけるストレスマネジメント」と題した講義、職場で遭遇するかもしれないストレスとその対処法を考えるグループワーク、仕事上のストレス場面に基づいた事例検討を行いました。誤解しないでいただきたいのは、ストレスは決して悪いものではなく、むしろ適度なストレスは、仕事のパフォーマンスを向上させる効果があるということです。ただし、過剰なストレスは、心身にとって有害となるため、ストレスへの内的、外的な対処が必要になります。

研修の後半では、急性のストレス障害と慢性のストレス障害の違いを身体、感情、心理、行動の側面から解説し、その対処法を考えるグループワークを行いました。今回の研修を通して、ストレスによる心身の変化に気付きやすくなることで、予防的なメンタルヘルスの維持増進をサポートできたと思います。

リハビリテーション部 公認心理師 西川 大志



## 熱中症を予防しましょう

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、厚生労働省より「新しい生活様式」が作成され、マスクの着用を取り入れた生活様式を実践する事が求められるようになりました。マスクは飛沫の拡散予防に有効で基本的な感染対策ですが、マスクを着用していない時と比べると、心拍数や呼吸数、血中二酸化炭素濃度、体感温度が上昇するなど、身体に負担がかかることがあります。そのため、高温多湿の環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなる恐れがあります。屋外で十分な距離が確保できる場合にはマスクを外したり、マスク着用時には強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給をしましょう。

- ① **運動をするなら「スポーツドリンク」**…暑い季節に運動をする方や、身体を良く動かすという方におすすめです。水分とエネルギーを同時に摂取する事ができます。
  - ※ **アイソトニック飲料**…浸透圧が体液と同じになるように調整されているため体内に吸収されやすい。夏バテで食欲がないときにもおすすめ。例) ポカリスエット、アクエリアスなど
  - ※ **ハイポトニック飲料**…アイソトニックと異なり、浸透圧が体液より低くなるように調整されている。すぐに水分を補給しなければならない時におすすめ。例) アミノバイタル、アミノバリューなど
- ② **屋内での飲み物なら「お茶や麦茶」**…手軽にミネラル補給をすることができ、主に屋内で過ごすことが多く、身体をあまり動かさない方におすすめ。また、余計なエネルギーも摂取しないので健康にも良い。中にはカフェインが含まれている商品もあるため、ノンカフェインの物を選択しましょう。
- ③ **たんぱく質を摂取したい方は「牛乳」**…牛乳はタンパク質や脂質など身体を動かすために必要な栄養素を豊富に含んでいます。朝飲んでおくだけでも熱中症予防が期待できます。血行が良くなり、体温調節も促せるので運動をする方にも良いです。
- ④ **より塩分やミネラルを摂取したい方は「味噌汁や梅こぶ茶」**…どちらも塩分とミネラルが豊富に含まれており、食事で熱中症予防をしたい方におすすめ。1日に1~2杯で十分です。
- ⑤ **エネルギー補給をしたい方は「栄養ドリンク」**…ビタミンBなどのビタミン類を多く含んでいるため、疲労回復の役割や炭水化物などの吸収もサポートしてくれます。炎天下の中で身体を酷使する方にはおすすめです。
- ⑥ **熱中症気味の方は「経口補水液」**…経口補水液はブドウ糖と食塩を水に溶かしてから作られる溶液。より素早くエネルギーを吸収する事ができ、熱中症になった時には最適な飲み物。しかし、あくまでも熱中症になってしまった際に飲むものであるため、経口補水液さえ持ち歩いていれば大丈夫だと勘違いしないように注意しましょう。





# 連携医療機関のご紹介

## 医療法人 川口クリニック

住 所：〒733-0822 広島県広島市西区庚午中3丁目6-11

T E L：082-274-6655

F A X：082-274-6650

診療科目：内科、外科、心療内科、呼吸器科、肛門科、  
消化器科、リハビリテーション科

院 長：川口 正晴

診療時間：9:00～13:00、14:30～18:00

休 診 日：木曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝日



川口 康夫先生



荒木脳神経外科病院は専門性の高い先生方・スタッフの方々が多数おられ、日頃より大変お世話になっております。特に脳神経疾患で困ったときや画像検査のときにはいつも快く相談や紹介を引き受けて頂いており、厚く御礼申し上げます。そして急患にも積極的に取り組んで頂き、地域を守る中核病院としてバックアップして頂いていることを心強く思っております。以前、院長先生にお会いしたときに「困ったときには（脳血管疾患でなくても）紹介してください。必要であれば適切な機関へ振り分けますから。」と患者さんにとっても、開業医にとっても、地域の幅広い受け皿になろうとしておられるお話を伺って感銘を受けました。

川口クリニックは西区庚午中で2003年より開院しております。小さなお子さんから100歳を超える人生の大先輩まで、外科・内科系を問わず受診されます。幅広い病態の方が受診される中で、ときに遭遇する重症・悪性疾患を見過ごさないように気を配っております。様々な症状のご相談を頂く地域かかりつけ医として適切な医療を行うように心がけ、現在3名の医師で診療しております。

また甲状腺疾患や甲状腺腫瘍については他院クリニック様よりご紹介を頂き、専門的な診療や超音波ガイド下穿刺吸引細胞診を、担当医師（日本内分泌外科学会専門医・指導医、日本甲状腺学会専門医）が行って、手術が必要な方は治療機関とスムーズに連携しております。

今後も地域医療の一助となれるよう、私共も精進してまいります。これからも身近な病診連携をどうぞ宜しくお願い致します。



医療法人光臨会 理念

- 一、皆様に安心していただける、全人的な医療と介護を目指します

荒木脳神経外科病院 理念

- 一、脳神経外科としての専門性を軸に、幅広い診療体制で地域医療に貢献します
- 一、急性期医療の中核病院として、高機能で質の高いチーム医療を行います

運営方針

- 1. 「医療の原点は救急である」
- 2. 快適な療養環境と接遇の提供
- 3. チーム医療の推進と相互啓発
- 4. 「医療と福祉の複合化」の推進

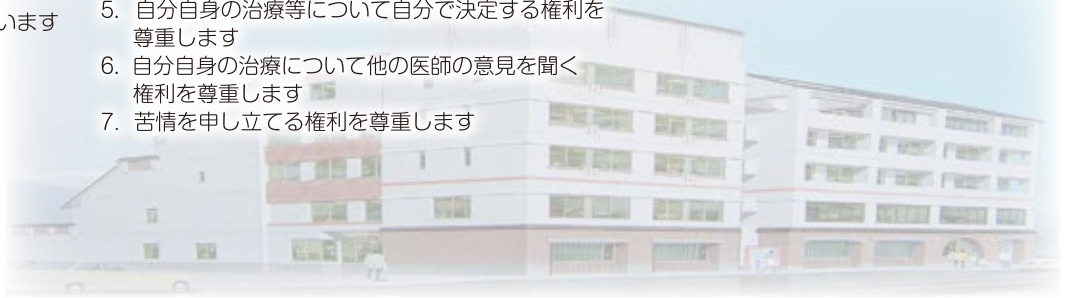
患者様の権利

医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院は、職員全員が次のような患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います

1. 個人の尊厳が守られる権利を尊重します
2. 最善かつ安全な医療を受ける権利を尊重します
3. 医療に関して知る権利を尊重します
4. 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します
5. 自分自身の治療等について自分で決定する権利を尊重します
6. 自分自身の治療について他の医師の意見を聞く権利を尊重します
7. 苦情を申し立てる権利を尊重します

患者様の義務

1. 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療上必要な自らの情報を正確に伝える義務があります
2. 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為に、定められた規則を守る義務があります



外来担当医表

			月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	初診	渋川	中原	沖	江本	太田	広大
		初再診	荒木院長	太田	江本	沖	渋川	江本
			沖	野坂	渋川		荒木院長	
	午後	初再診	野坂	沖 加納	加納	加納	沖	広大
脳神経内科	午前	初再診				青木		
けいれん外来 (小児科)	午後	再診のみ		岸			岸	
総合診療	午前	初再診	野村 (循環器内科)	浅本 (消化器内科)	藤井 (外科)	浅本 (消化器内科)	梅本 (循環器内科)	野村 (循環器内科)
			梅本 (循環器内科)	梅本 (循環器内科)	野村 (循環器内科)	梅本 (循環器内科)	藤井 (外科)	野村 (循環器内科)
	午後	初再診	藤井 (外科)	浅本 (消化器内科)		浅本 (消化器内科)		

診察時間

午前 9時～12時  
(初診受付：午前 11時 30分迄)  
午後 3時～6時  
(初診受付：午後 5時 30分迄)

診察予約は

082-272-1114 (代表)

へお電話ください。

救急は 24 時間受付けております

※井上名誉教授  
第1土曜日 月1回

医療法人光臨会

荒木脳神経外科病院

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7  
TEL 082-272-1114 FAX 082-272-7048  
E-mail info@arakihp.jp  
ホームページアドレス http://www.arakihp.jp

荒木訪問リハビリテーション

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7  
TEL 082-527-1123 FAX 082-527-1127

デイサービス あらき

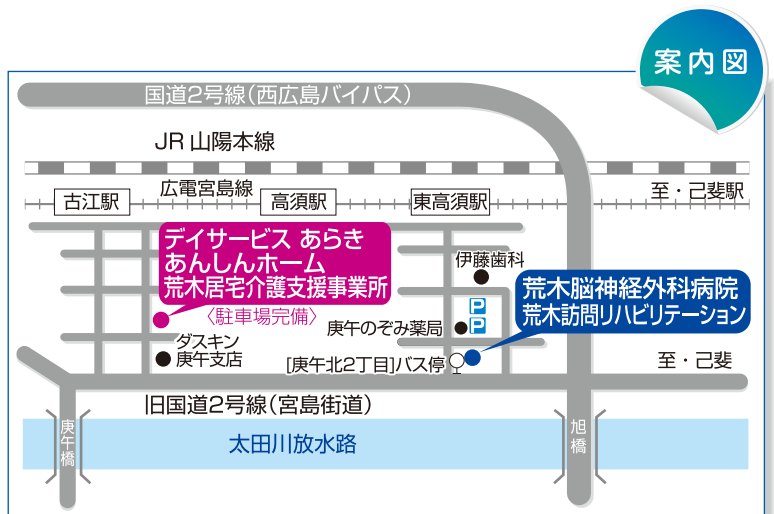
〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15  
TEL 082-507-6100

あんしんホーム(認知症対応型共同生活介護施設)

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15  
TEL 082-507-6600

荒木居宅介護支援事業所

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15  
TEL 082-507-6300



- 自動車  
西広島バイパス「庚午出口」より  
宮島方向へ100m(宮島街道沿い)
- 広島電鉄・宮島線 / 「東高須」下車 徒歩3分
- 広島バス25号線 / 「庚午北2丁目」バス停前